



**Elysium
InfiPoints®**



Elysium InfiPoints 基本操作手順書

Vol.8 Tfas専用ファイル作成編

2023年 2月

株式会社エリジオン

目次

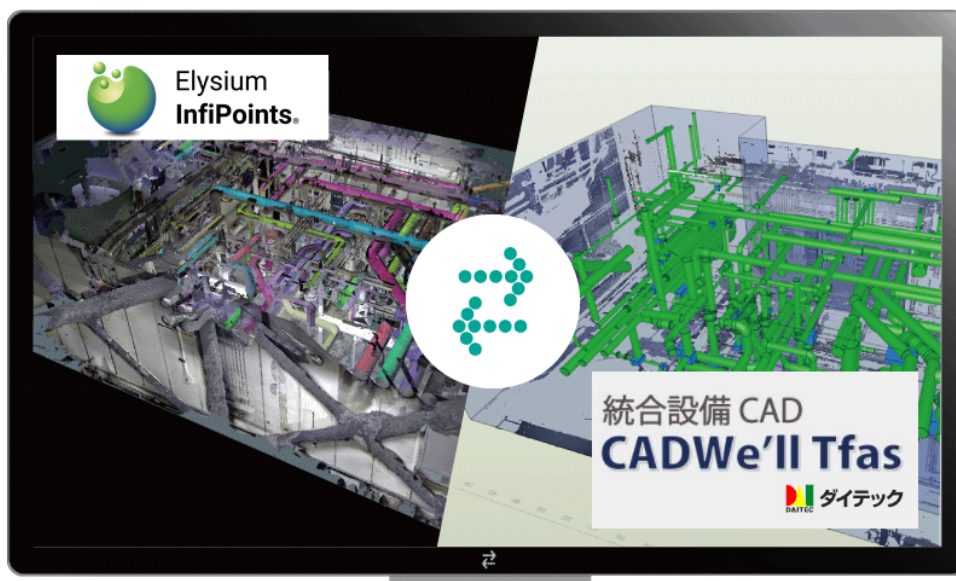
| | |
|---|---|
| 1. はじめに | 1 |
| 1.1. InfiPoints Tfas 連携とは | 1 |
| 2. 操作手順 | 4 |
| 2.1. 点群からのモデリング | 4 |
| 2.2. CADWe'll Tfas [®] 向け専用ファイルの作成 | 4 |
| 2.3. CADWe'll Tfas [®] 向け専用ファイルの読み込み | 7 |

1. はじめに

1.1. InfiPoints Tfas 連携とは

InfiPoints Tfas 連携では、InfiPoints を用いて点群から作成したモデルや現場の画像を、CADWe'll Tfas[®] に受け渡すことができます。

InfiPoints で作成した CADWe'll Tfas[®] 向け専用ファイル (*.iptf) を CADWe'll Tfas[®] に読み込んでから仕上げのモデリングを行うことで、モデリング精度の向上と作業時間の短縮が可能になります。



- CADWe'll Tfas[®] 向け専用ファイル (*.iptf) の作成には、本体ライセンスと CADWe'll Tfas[®] 出力オプションライセンス (IFP-TFSPO) が必要です。
- 専用ファイルを CADWe'll Tfas[®] に読み込むには CADWe'll Tfas[®]12 以降、および InfiPoints 連携機能が必要です。
- CADWe'll Tfas12[®] (統合版) の空調衛生設備機能であることから、CADWe'll Tfas12E[®] (電気版) を利用している方はこちらの機能を利用できません。

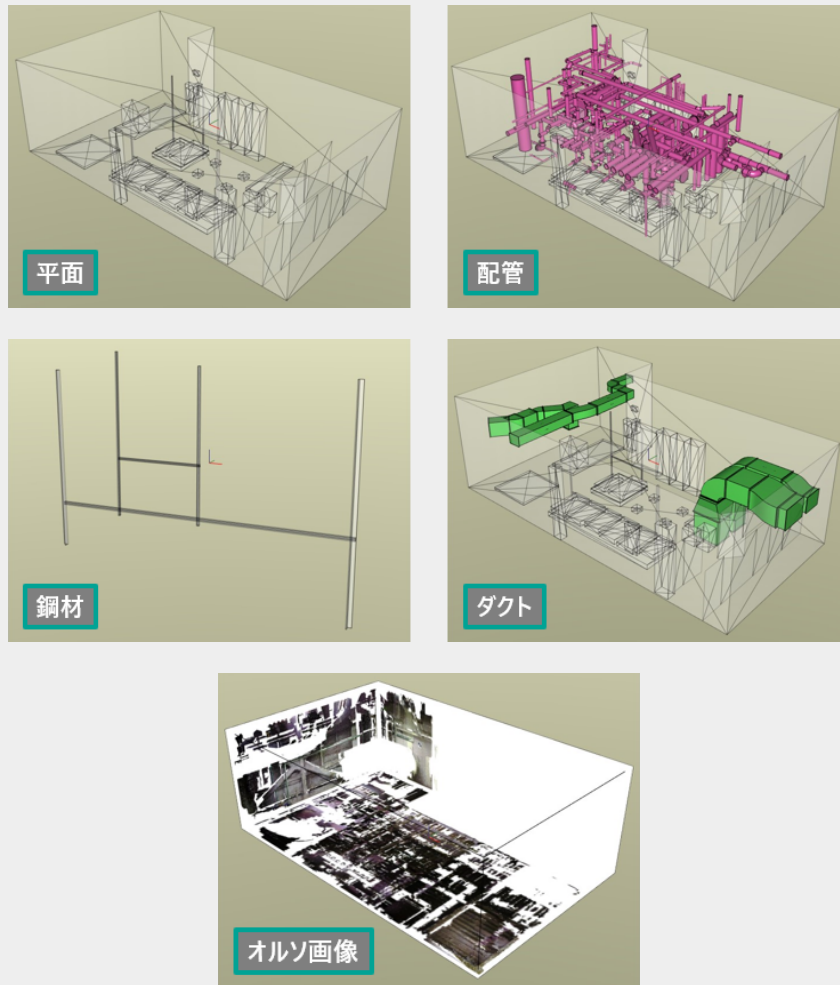


InfiPoints は株式会社エリジオンの登録商標です。
CADWe'll Tfas[®] は 株式会社ダイテック の登録商標です。
他のすべての商標または登録商標は、それぞれの所有者に属するものとします。

InfiPoints Tfas 連携で受け渡すことができる要素は、InfiPoints で作成した平面・配管・鋼材・ダクトの各要素およびオルソ画像です。("2.2. Tfas[®] 向け専用ファイルを作成" の手順 4 に記載の "出力オプションについて" を参照)

以下は、CADWe'll Tfas[®] 側で CADWe'll Tfas[®] 向け専用ファイルを開いた際のイメージです。

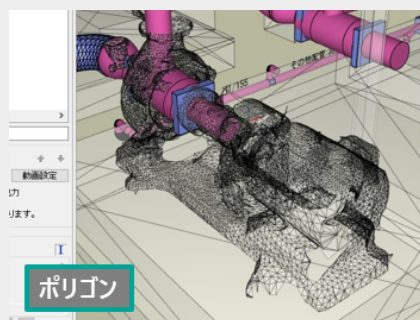
CADWe'll Tfas[®] 向け専用ファイルで受け渡すことができる要素



ポリゴンは InfiPoints Tfas 連携では受け渡すことができませんが、ポリゴンだけを DWG/DXF ファイルとして出力することで受け渡すことができます。

以下は、CADWe'll Tfas[®] 側で CADWe'll Tfas[®] 向け専用ファイルを開いた図面に DWG/DXF ファイルを読み込んだ場合の例です。

CADWe'll Tfas[®] 向け専用ファイル以外で受け渡すことができる要素





操作方法是 "InfiPoints 基本操作手順書 Vol.2 点群活用編：シミュレーション・成果物作成" より [作成したポリゴンを出力する] の [DWG/DXF ファイルを出力する場合] を参照してください。

■ 操作の流れ

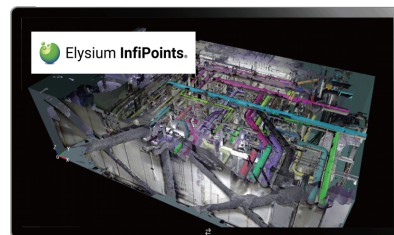
事前準備

《ライセンスサーバー》 CADWe'll Tfas® 出力オプションライセンスの登録
《CADWe'll Tfas》 CADWe'll Tfas12® 最新版のインストール

1

《InfiPoints》 点群からのモデリング

- 平面と円柱を抽出
- 各要素をモデリング
 - ・ 平面要素
 - ・ 配管要素
 - ・ 鋼材要素
 - ・ ダクト要素

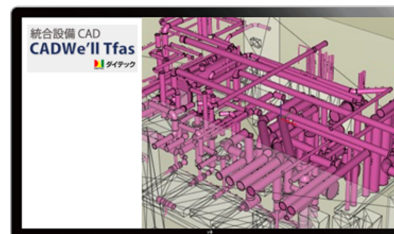
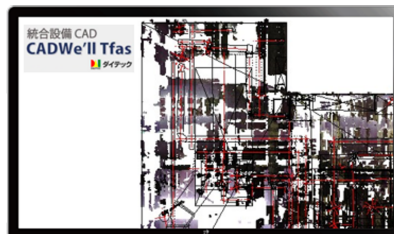


2

《InfiPoints》 CADWe'll Tfas® 向け専用ファイルの作成

3

《CADWe'll Tfas®》 CADWe'll Tfas® 向け専用ファイルの読み込み



2. 操作手順

2.1. 点群からのモデリング

InfiPoints にて、次の手順で点群を基にモデリングを行います。

1. 点群から平面・円柱を自動抽出します。



操作方法は "InfiPoints 基本操作手順書 Vol.1 データ読み込み/前処理編" の [平面と円柱を抽出] を参照してください。

2. 平面・配管・鋼材・ダクトの各要素を手動でモデリング (修正) します。



平面・配管・鋼材・ダクトのモデリング方法は、"InfiPoints 基本操作手順書 Vol.3 点群活用編：モデリング" の [平面モデリング]、[配管モデリング]、[鋼材モデリング]、[ダクトモデリング] を参照してください。

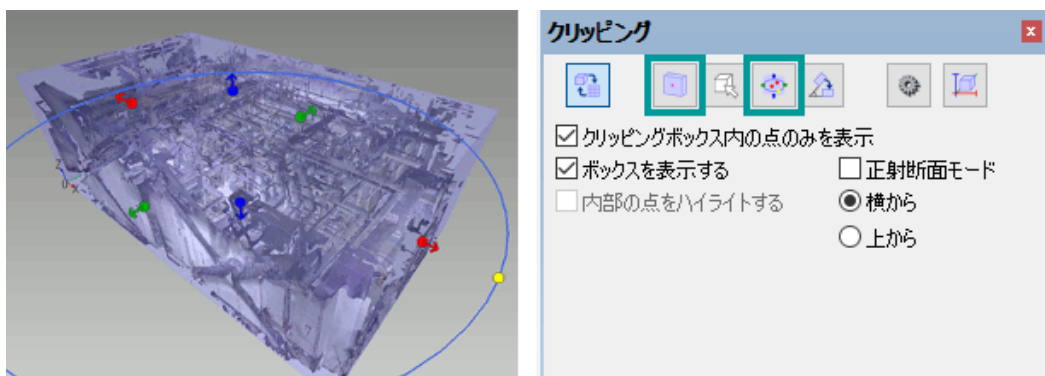
2.2. CADWe'll Tfas[®] 向け専用ファイルの作成

InfiPoints にて、次の手順で CADWe'll Tfas[®] 向け専用ファイル (*.iptf) を作成します。



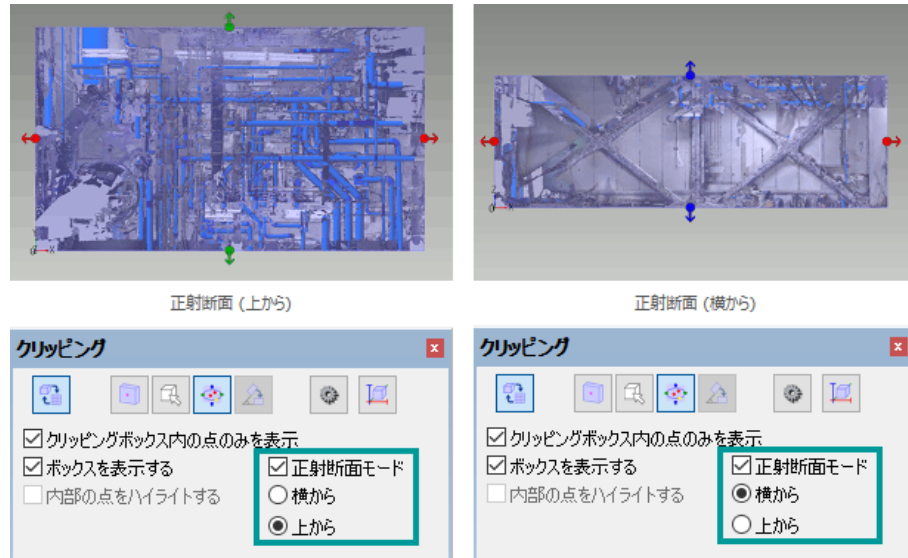
CADWe'll Tfas[®] 向け専用ファイルの作成には、本体ライセンスと CADWe'll Tfas[®] 出力オプションライセンスが必要です。


1. InfiPoints でクリッピングパネルを開き "クリッピングボックス作成" または "クリッピングボックス編集" を実行して、画像として出力したい点群の範囲をクリッピングボックスで囲みます。

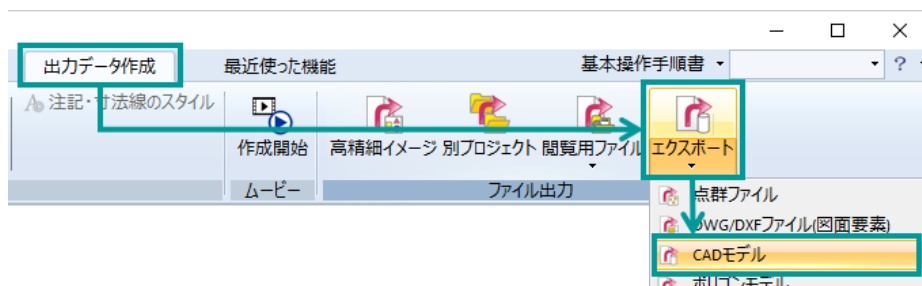


クリッピングボックスの操作方法は、"InfiPoints 基本操作手順書 Vol.2 点群活用編: シミュレーション・成果物作成" の [ボックス内の領域で見る] を参照してください。

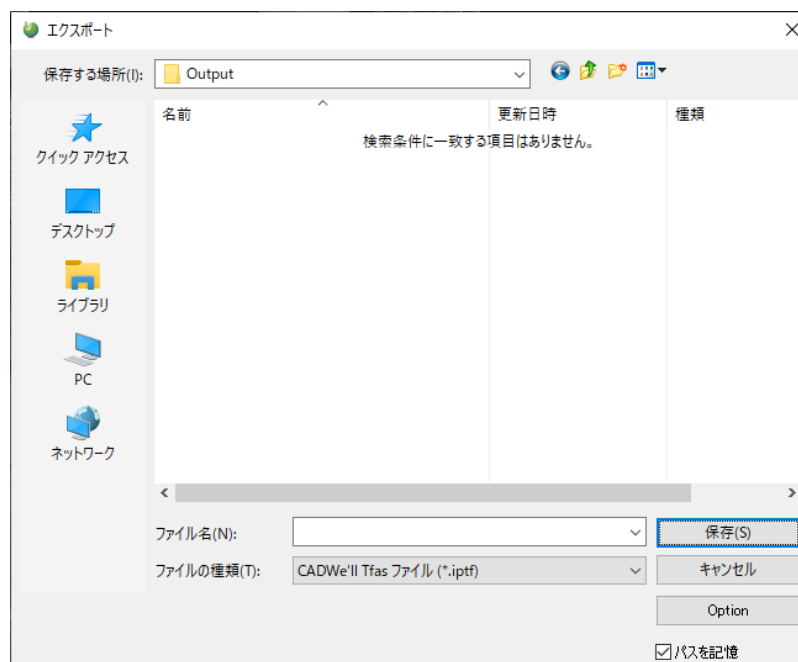
クリッピングパネルにある "正射断面モード" で点群データを真上または真横から見た表示に切り替えると、クリッピングボックスのサイズを調整しやすくなります。



2. [出力データ作成] タブで [エクスポート] > [CADモデル] () を選択します。



3. エクスポートダイアログが表示されます。"ファイルの種類" で "CADWe'll Tfasファイル (*.iptf)" を選択し、"ファイルの保存先" および "ファイル名" を指定します。



4. エクスポートダイアログの [保存] をクリックします。CADWe'll Tfas[®] 向け専用ファイルが作成されます。

出力オプションについて

エクスポートダイアログの [Option] をクリックすると、ファイルの種類で指定したファイル形式の設定ダイアログが表示されます。

必要に応じて書き出しオプションを設定し、[OK] をクリックします。

The screenshot shows a 'File Settings' dialog box with a close button (X) in the top right corner. On the left is a tree view with 'CADWe'll Tfas書き出し' (CADWe'll Tfas Export) selected, and '書き出し共通' (Common Export) below it. The main area contains the following settings:

- DWG/DXF のバージョン(V): AutoCAD 2013/LT2013 (dropdown menu)
- ☐ 背景画像の解像度を指定する (Specify background image resolution)
 - 幅 (Width): 2000 (input field) ピクセル (pixels)
 - 解像度が大きいとき出力に時間がかかることがあります (Output may take time when resolution is high)
- 画像に投影する領域の幅 (Width of area to project onto image): 1 (input field) m (meters)
- 画層名 (平面) (Layer name (plane))
 - ☐ 要素の種類 (Type of element)
 - ☒ パート名 (Part name)

At the bottom, there are buttons: '初期値を読み込' (Load default values), '初期値に保存' (Save as default values), 'OK', 'キャンセル' (Cancel), and '適用(A)' (Apply).


- [背景画像の解像度を指定する]
 - オン: 出力するオルソ画像の解像度 (幅方向のピクセル数) を指定できます。
 - オフ: InfiPoints の 3D ビューウィンドウに合わせた解像度に指定されます。
- [画像に投影する領域の幅]
 - オルソ画像に投影する点群の領域幅を指定します。
(例: 1m と指定した場合、クリッピングボックスの各面から内側に 1m 分の範囲にある点群が画像に出力されます)

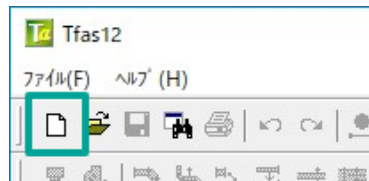
2.3. CADWe'll Tfas[®] 向け専用ファイルの読み込み

CADWe'll Tfas[®] にて、次の手順で CADWe'll Tfas[®] 向け専用ファイルを読み込みます。

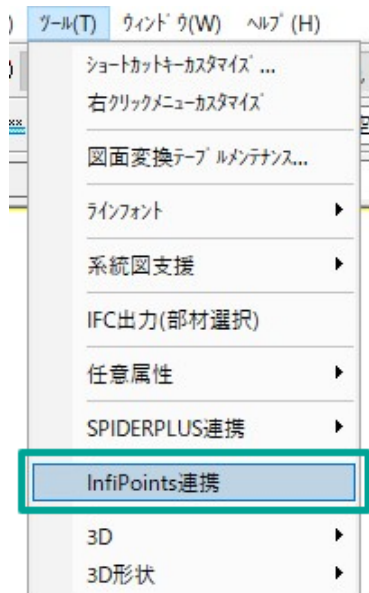


CADWe'll Tfas[®] の操作に関しては、株式会社ダイテックへお問い合わせください。

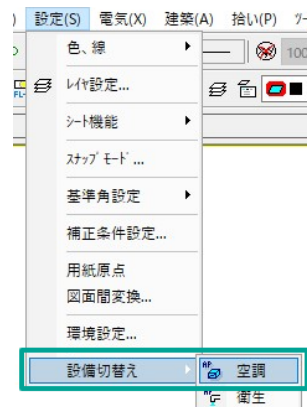
1. CADWe'll Tfas[®] を起動します。
2. ツールバーの [新規ファイル] () を選択します。



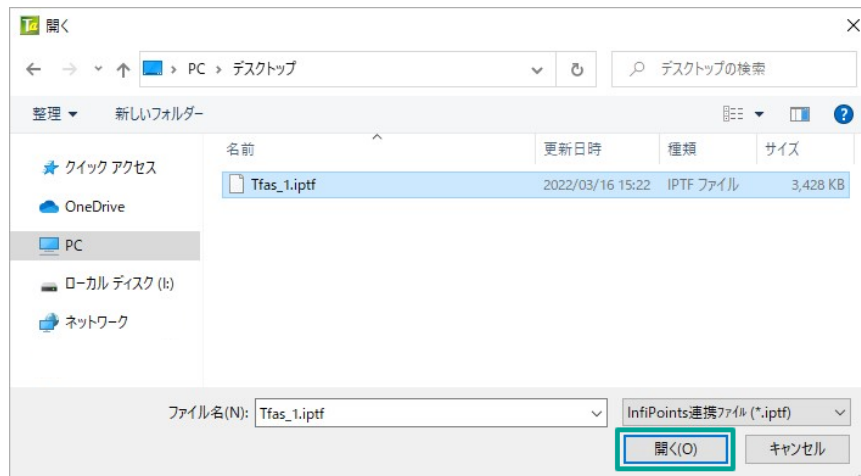
3. メニューの [ツール] > [InfiPoints連携] を選択します。



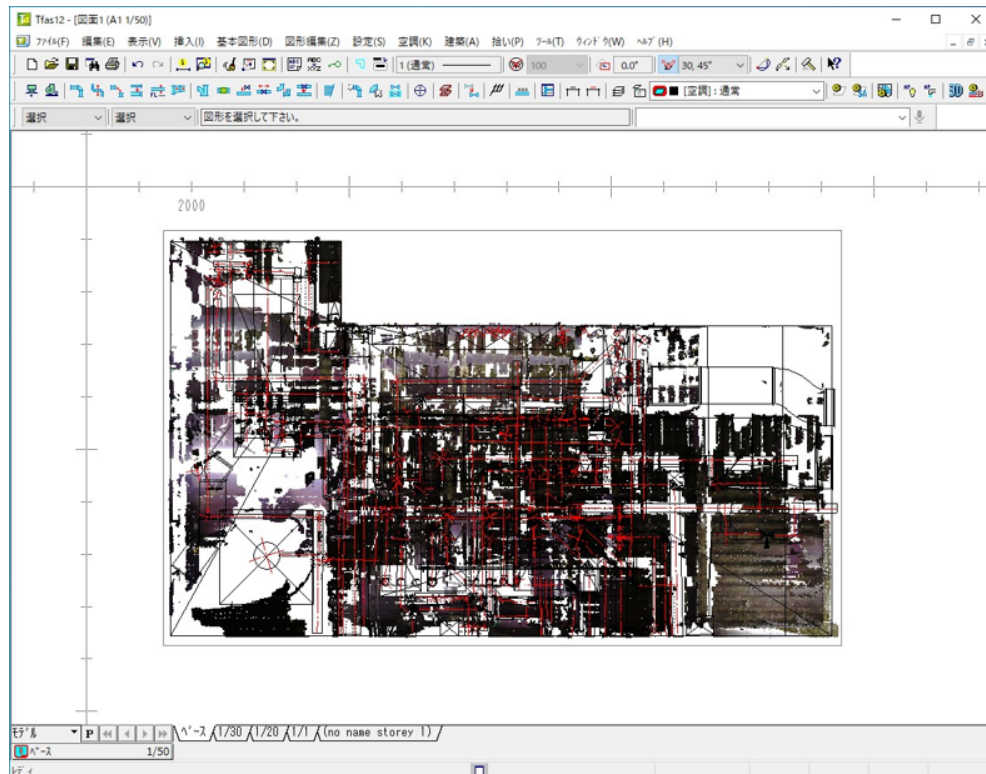
[InfiPoints連携] が表示されていない場合は、設定メニューの [設備切替え] で [空調] または [衛生] を選択してください。



4. "開く" ダイアログが表示されます。CADWe'll Tfas® 向け専用ファイル (*.iptf) を指定して [開く] をクリックします。



配置位置の指定および配置方向の指定を行うと、選択した CADWe'll Tfas® 向け専用ファイルが新規ファイルに読み込まれます。



本コンテンツに関わる著作権は株式会社エリジオンもしくは原権利者に帰属しています。
著作権者の承諾なしに無断で改変、複製、転載、再配布、転送、公衆送信、販売、貸与などの
行為をすることは禁じられています。